令和７年度

事業報告及び収支決算書

公益財団法人尼崎市文化振興財団

令和7年度　事業方針に基づく取組の成果

事業方針(1)

多様な世代に向けて文化事業を進めるとともに、特に子どもを対象とした事業に力を入れます。

文化ビジョン取組の3つの柱に沿った事業を進めます。

（①夢へのチャレンジを応援する　②歴史・文化を受け継ぎ、育てる　③学び・楽しみ・交流する市民を支える）

文化振興を図ることは、子ども・若者・高齢者・障がい者・外国人等、すべての人々の社会参加を促進するもので、社会包摂の機能を有した取り組みであり、その認識に立ち事業を進めます。

取組の成果

＜夢へのチャレンジを応援する＞

第9回中学・高校吹奏楽部公開レッスンコンサートでは、指揮者や支援参加の先生方のレッスンを受けた中学・高校の生徒たちの表現力が磨かれ、レッスン後に音楽の変化を感じることができた。

＜学び・楽しみ・交流する市民を支える＞

長谷川義史　絵本ライブでは、客席の方と即興で絵を描きながらしりとりをしたり、模造紙に描いた絵を子どもにプレゼントするなど、作家本人と近い距離感で大人も子どもも楽しめる公演であった。

＜歴史・文化を受け継ぎ、育てる＞

令和7年度は、尼崎薪能を「尼崎城」で実施し、幅広く市民が伝統芸能に親しむ機会を提供することができた。「子ども能楽教室」の仕舞を発表する場を提供することで、若い世代が日本の伝統文化にチャレンジする姿が見られた。

夢へのチャレンジを応援する

- 第9回中学・高校吹奏楽部公開レッスンコンサート
- 舞台裏探検ツアー2025
- 「こころの劇場」劇団四季ファミリーミュージカル
- 第7回近畿広域吹奏楽交流会
- 大島弥州夫×山縣由布夏×大西隆弘トリオコンサート
- 第11回尼崎落研選手権
- 第26回新人お笑い尼崎大賞
- A-LAB事業

歴史・文化を受け継ぎ、育てる

- 桂米朝一門による尼崎落語勉強会
- 白髪一雄記念室展示
- 第46回尼崎薪能

学び・楽しみ・交流する市民を支える

- 尼崎市総合文化センター開館50周年記念事業
- 「おかあさんといっしょ」ファンターネ！がやってきた
- 法村友井バレエ団　Ballet Collection 2025
- TAIRIKプロデュース古澤巌の品川カルテット
- アルカイック防災訓練コンサート2025
- 貞松・浜田バレエ団
  第19回アルカイック定期公演『海賊』全幕
- それいけ！アンパンマン　ミュージカル
- キミとアイドルプリキュア♪ドリームステージ♪
- 南佳孝×尾崎亜美×杉山清貴Special Live
- 古澤巌～バロックの昼と午後～
- supported by 福永管楽器 工藤重典フルートアンサンブル~最強のフルート６重奏~
- 第9回あまがさきJAMフェスティバル
- 夏井いつき句会ライブin尼崎
- 古澤巌コルシカ音楽祭
- 木村大×沖 仁ギターコンサートVol.12～クラシックとフラメンコの共鳴と融合～
- 関西歌劇団新進歌手によるオペラハイライト
- 第22回日本ギターアンサンブルフェスティバル ＆
  第52回日本ギターコンクール入賞者コンサート
- 長谷川義史　絵本ライブ
- 親子コンサートVol.18　0歳から楽しめるファミリーコンサート
- とびだせ！長谷川義史展
- アウトリーチ・地域展開事業
- 第80回記念尼崎市文芸祭大会
- 第78回尼崎市展

事業方針⑵

A-LABを中心に、芸術家のチャレンジを応援します。

取組の成果

A-LAB事業では、企画展及び「A-LAB GO＋」を実施した。

【企画展】

A-LABにおいて、展覧会を４回実施し、ジャンルが異なる作家同士のコラボレーション企画、美大大学院生作家の個展等を開催した。また、展覧会（Vol.48）のイベントとして、夏休み期間をメインにA-LABにおいて特別のワークショップ（随時A-LABに出向いての創作体験、作家によるワークショップ）を開催した。

４回　合計189日間、入場者1,687人。ワークショップ参加者376人

【A-LAB GO＋】

作家を生涯学習プラザに招いて創作体験ワークショップを行った。

2回　合計6日間　参加者90人

事業方針⑶

耐震改修工事期間中の主力事業ともなるアウトリーチ（地域展開）事業について、学校や生涯学習プラザと連携をし、充実した取り組みとなるよう、企画、実施に創意工夫を凝らしていきます。

取組の成果

アウトリーチ事業では、これまで一度も実施できていない学校に対し積極的に周知を進め、未実施であった１校を含めて公演を行うことができた。

地域展開事業では、フリースペース、車いす・ベビーカースペースや手話通訳を設けるなど、これまで見落とされていた点を見直して、誰もが参加しやすく、安心して音楽を楽しめる環境を提供できるよう工夫した。

視覚障害等により公演情報を受け取りにくい方のために、社会福祉団体と連携して、その団体を通じて公演案内をするなど、積極的なアプローチを行った。

【アウトリーチ事業】

音楽…市内小学校17校（42回）1,286人　　演劇…市立小学校1校（2回）71人

美術…市立小学校1校（4回）121人、市立特別支援学校高等部（1回）6人　計127人

【地域展開事業】

音楽…4地区（4回）315人　　落語…2地区（2回）77人　　美術…2地区（3回）37人

事業方針⑷

令和7年度は、総合文化センター開館50周年の節目に当たる記念すべき年であり、その後、耐震改修工事のため休館となることも考慮して、意義ある周年事業に取り組みます。

取組の成果

大ホール、中ホール及びミニホールの３つのホールを擁し、長きにわたり市民に親しまれてきた総合文化センターの特徴を最大限に生かし、全ての年齢層が楽しめるイベントとして10月12日に「ARCHAIC　FESTIVAL」を開催した。また、休館前の3月には、これまで実施してきたコンサート等のポスターや資料類を展示し、総文の歴史を振り返ることができた。3月31日には、財団が企画、演出等をしたコンサートを大ホールにおいて開催し、休館直前を飾るにふさわしい事業を実施することができた。

事業方針(5)

事業の推進にあたって、事業費の確保に努力するとともに、経費節減に努めます。

取組の成果

＜令和7年度助成金実績＞

一般財団法人尼信地域振興財団…アウトリーチ事業、関西歌劇団オペラハイライト

ひょうご安全の日推進県民会議…アルカイック防災コンサート2025

株式会社福永管楽器…工藤重典フルートアンサンブル～最強のフルート6重奏～

その他、尼崎薪能、新人お笑い尼崎大賞、開館50周年記念事業等において、企業・個人協賛金を頂いた。

また、財団職員のノウハウを活用し、広報物の制作や会場構成プランニング等を自前で行うことで経費削減につなげることができた。

事業方針(6)

耐震改修工事期間中の事業運営のガイドラインを作成します。

取組の成果

工事に伴う休館期間は長期にわたることになり、その間の事業手法も変更・転換を余儀なくされ、財務状況も良好でないことから、まず休館期間中の財団の運営及び事業方針に関する計画を策定する必要があると考え、令和8年度末の策定を見据えて検討を開始した。

事業方針(7)

令和6年度に開発した、評価制度の運用を開始します。

取組の成果

今後の各事業・活動の質の向上のために、各事業を実施した後、①事業の概要、②入場者数、執行予算等の実績数値、③アンケート調査結果の概要、④成果内容、⑤今後改廃すべき事項等を書面に記載し、財団内でヒアリングを行い当該事業を振り返るといった事業評価制度を策定し、令和7年度実施分の各事業ごとに評価を実施した。

令和7年度　事業一覧

（（　）内は前年度）

【尼崎市総合文化センター開館50周年記念事業】

事業名	開催期間	入場者数	入場料	評価頁
ARCHAIC　FESTIVAL	10月12日（日） 尼崎市総合文化センター、アルカイック広場	4,335人	無料 （一部有料）	3,4
尼崎市総合文化センターの 歴史をたどる展覧会	3月21日（土）～ 3月31日（火） 〈11日間〉　5F、4F美術ホール等	945人	無料	3,4
未来へ響け、つながる音コンサート	3月31日（火）18:30開演 あましんアルカイックホール	1,093人	無料	3,4
合　　計　〈3事業〉		6,373人		

尼崎市総合文化センター開館50周年記念事業

令和7年10月12日(日) 開催

アルカイックフェスティバル　ARCHAIC FESTIVAL　　【入場者数】4,335人

●アルカイック広場

（アルカイック広場入口）

（アルカイック広場）

（ARCHAIC MUSIC PARADISE）

●文化棟

■9階8階
結婚式場へタイムスリップ
平成13年3月まで行われていた結婚式事業の式場と披露宴会場を再現し、撮影スポットを設置したり、当時のポスター、パネルを展示し、昔を振り返ることができる企画として実施。

（結婚式場へタイムスリップ）

（1日陶芸教室）

■6階
1日限りのアルカイックカルチャースクール
トールペイント教室
1日陶芸教室

■5階4階 美術ホール
とびだせ！長谷川義史展
絵本作家・長谷川義史氏の絵本原画を中心とした作品を展示。テレビ番組で長谷川氏が描いた尼崎の風景スケッチなどを特別展示した。

（とびだせ！長谷川義史展）

（長谷川義史 絵本ライブ）

■2階 アルカイックホール・ミニ
長谷川義史 絵本ライブ
美術ホールで開催中である展覧会と同時開催。

●あましんアルカイックホール

それいけ！アンパンマンミュージカル「おもちゃの国とみんなのたからもの」

●あましんアルカイックホール・オクト

supported by福永管楽器 工藤重典フルートアンサンブル ～最強のフルート6重奏～

（工藤重典フルートアンサンブル）

令和8年3月21日(土) ～ 3月31日(火)《**10日間**》　**5階4階 美術ホール等**

尼崎市総合文化センターの歴史をたどる展覧会　　【入場者数】945人

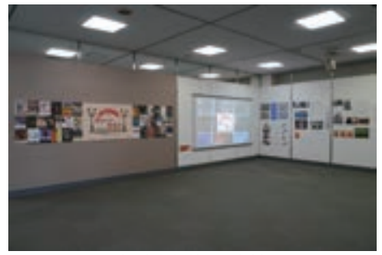
●関連イベント

■3月21日(土) 14:00開演
絵本作家・ホッシーナッキーのライブペインティング＆ワークショップ
【参加者数】72人
ホッシーナッキー

■3月22日(日) 6回　11:00・11:30・12:00・13:00・13:30・14:00
お茶席（立礼）【参加者数】55人
梅津宗榮(茶道裏千家 教授)・梅津社中

■3月28日(土) 14:00開演
ミニ音楽イベント「想いと音色を紡ぐコンサート」【参加者数】90人
橋本美和子・大正琴万華鏡、久住一人（ギター）

■3月29日(日) 14:00開演
元FMあまがさきラジオパーソナリティによるトークイベント
「しゃべってたどる 総文50年」【参加者数】40人
武田康子、三宅奈緒子、乾晴美


（歴史をたどる展覧会）

（ライブペインティング）

（お茶席）

（想いと音色を紡ぐコンサート）

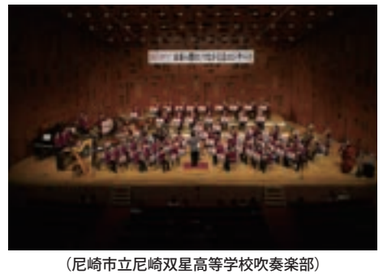
（しゃべってたどる 総文50年）

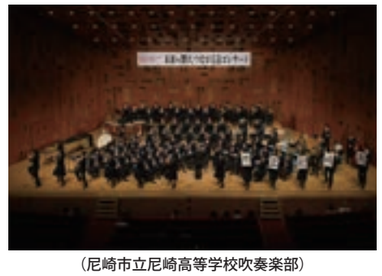
令和8年3月31日(火) **18:30開演　あましんアルカイックホール**

未来へ響け、つながる音コンサート　　【入場者数】1,093人

【出演】古澤巖、尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部、尼崎市立尼崎双星高等学校吹奏楽部
【司会】三宅奈緒子

（古澤巖）


（尼崎市立尼崎双星高等学校吹奏楽部）


（尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部）

令和7年度　事業一覧

（（　）内は前年度）

【大ホール事業】

と　き	事業名	入場者数	入場料	評価頁
4月20日　（日）	「おかあさんといっしょ」ファンターネ！がやってきた	2公演 3,383人	有料	5
6月1日　（日）	法村友井バレエ団　Ballet Collection 2025 in アルカイックホール　～バレエの祭典～	1公演 1,210人	有料	6
6月15日　（日）	第9回中学・高校吹奏楽部公開レッスンコンサート	1公演 440人	無料	7
6月18日　（水）	TAIRIKプロデュース古澤巌の品川カルテット	2公演 385人	有料	8
6月18日　（水）	TAIRIKプロデュース 古澤巌の品川カルテット フリーコンサート	1公演 178人	無料	8
8月1日　（金）	舞台裏探検ツアー2025	1公演 22人	無料	9
9月5日　（金）	アルカイック防災訓練コンサート2025	1公演 375人	無料	10
9月21日　（日）	貞松・浜田バレエ団 第19回アルカイック定期公演『海賊』全幕	1公演 1,331人	有料	11
10月12日　（日）	それいけ！アンパンマンミュージカル 「おもちゃの国とみんなのたからもの」	2公演 2,585人	有料	12,13
12月13日　（土）	キミとアイドルプリキュア♪ドリームステージ♪	3公演 4,743人	有料	14
1月20日　（火） 1月21日　（水）	「こころの劇場」劇団四季ファミリーミュージカル 「王子と少年」	3公演 3,392人	無料	15
3月6日　（金）	南佳孝×尾崎亜美×杉山清貴Special Live	1公演 982人	有料	16
3月26日　（木） 3月27日　（金）	第7回近畿広域吹奏楽交流会	2公演 3,908人	有料	17
合　　計　〈13事業〉		21公演 22,934人		
		（14事業）　（21,639人）		

令和7年度　事業一覧

（（　）内は前年度）

【中ホール事業】（あましんアルカイックホール・オクト）

と　き	事業名	入場者数	入場料	評価頁
10月10日　（金）	古澤巌～バロックの昼と夜～	2公演 214人	有料	18
10月12日　（日）	supported by 福永管楽器 工藤重典フルートアンサンブル～最強のフルート6重奏～	1公演 298人	有料	19
11月1日　（土）	第9回あまがさきJAMフェスティバル	1公演 307人	有料	20
11月30日　（日）	夏井いつき句会ライブin尼崎	1公演 434人	有料	21
2月9日　（月）	古澤巌 コルシカ音楽祭	2公演 303人	有料	22
2月15日　（日）	木村大×沖 仁ギターコンサートVol.12 ～クラシックとフラメンコの共鳴と融合～	1公演 505人	有料	23
2月16日　（月）	木村大スクールギターコンサート	1公演 173人	無料	23
3月7日　（土）	関西歌劇団 新進歌手による名作オペラハイライト	1公演 237人	有料	24
3月8日　（日）	第22回日本ギターアンサンブルフェスティバル ＆第52回日本ギターコンクール入賞者コンサート	1公演 356人	無料	25
合　　計　〈9事業〉		11公演 2,827人		

（8事業）　（2,652人）

令和7年度　事業一覧

（（　）内は前年度）

【ミニホール事業】（アルカイックホール・ミニ）

と　き	事業名	入場者数	入場料	評価頁
4月17日　（木） 6月26日　（木） 8月22日　（金） 10月29日　（水） 12月18日　（木） 2月19日　（木）	桂米朝一門による尼崎落語勉強会	6公演 692人	有料	26
10月12日　（日）	長谷川義史　絵本ライブ	2公演 322人	有料	27
11月2日　（日）	親子コンサート Vol.18 0歳から楽しめるファミリーコンサート	2公演 116人	有料	28
12月6日　（土）	大島弥州夫×山縣由布夏×大西隆弘トリオコンサート	1公演 108人	有料	29
合　　計　〈4事業〉		11公演 1,238人		

（3事業）　（1,207人）

【美術展事業】

事業名	開催期間	入場者数	入場料	評価頁
とびだせ！長谷川義史展	8月２日（土）～10月13日（月・祝） 〈63日間〉　火曜休館	8,248人	有料	30
第20回記念 みやけなおこと♡尼人達展	9月10日（水）～9月15日（月・祝） 〈6日間〉	550人	無料	ー
第20回記念 みやけなおこと♡尼人達展関連事業 三宅奈緒子トークイベント	9月15日（月･祝）	84人	無料	ー
合　　計　〈3事業〉		8,882人		

（11事業）　（21,407人）

【郷土画家「白髪一雄」作品整備発信事業】

事業名	開催期間	入場者数	入場料	評価頁
白髪一雄記念室第25回展示 「白髪一雄と具体Ⅲ　1970年大阪万博との関わり」	4月26日（土）～10月13日（月・祝） 〈147日間〉　火曜休館	1,816人	有料	31
白髪一雄記念室第26回展示 「没後10年　白髪富士子」	11月15日（土）～3月22日（日） 〈103日間〉　火曜休館	1,006人	有料	32
合　　計　〈2事業〉		2,822人		

（2事業）　（5,021人）

令和7年度　事業一覧　　（（　）内は前年度）

【団体支援事業】

と　き	事業名	入場者数	入場料	評価頁
5月3日　（土･祝）	2025全日本吹奏楽コンクール課題曲講習会（尼崎市吹奏楽連盟）	1公演 466人	無料	―
5月25日　（日）	尼崎市吹奏楽団 第60回定期演奏会	1公演 1,153人	有料	―
5月25日　（日）	尼崎芸術文化協会第67回文化講演会 「マナーは人をつなぐ未来への文化」ワンポイントアドバイス	1公演 50人	無料	―
6月14日　（土）	尼崎芸術文化協会 第42回舞台公演　新絃社「90周年記念演奏会」	1公演 479人	有料	―
7月20日　（日）	尼崎市吹奏楽連盟 第186回定期演奏会	1公演 2,051人	有料	―
11月16日　（日）	尼崎市合唱団第59回定期演奏会	1公演 796人	有料	―
12月7日　（日）	尼崎市合唱連盟第102回定期演奏会	1公演 687人	無料	―
12月21日　（日）	尼崎市吹奏楽連盟第187回定期演奏会	1公演 1,467人	有料	―
2月7日　（土）	尼崎市合奏連盟第72回定期演奏会	2公演 1,999人	無料	―
2月14日～　（土） 2月22日　（日）	尼崎芸術文化協会第45回尼崎芸文美術展	2事業 548人	無料	―
3月20日　（金･祝）	尼崎市吹奏楽連盟 第188回定期演奏会	1公演 1,766人	有料	―
合　　計　〈11事業〉		13公演 11,462人		

（11事業）　（11,202人）

【アウトリーチ・地域展開事業】

事業名	実施内容等	参加者数	入場料	評価頁
学校（音楽・演劇）部門	<音楽>17校42回　　<演劇>1校2回	44回 1,357人		33～35
学校（美術）部門	2校	5回 127人		36,37
地域展開（音楽）部門	4地区【小田、園田、大庄、武庫】	4回 315人		33～35
地域展開（落語）部門	2地区【中央、立花】	2回 77人		33～35
地域展開（美術）部門	2地区【中央、武庫】	3回 37人		36,37
合　　計		58回 1,913人		

（79回）　（2,673人）

令和7年度　事業一覧

（（　）内は前年度）

【協働型補助事業】

事業名	開催期間	入場者数	入場料	評価頁
第3回白髪一雄現代美術賞 受賞者：土屋 咲瑛（つちや　さえ）	選考会　　5月9日（金） 表彰式　　6月30日（月）			ー
第7回尼崎市文化未来奨励賞受賞記念 田中達也日本画展 刻ノ道標～その先をみつめ～	6月28日（土）～7月13日（日） 〈14日間〉	355人	無料	ー
第46回尼崎薪能 （尼崎城野外能舞台）	10月6日（月）	1,200人	無料	38
令和7年度大近松祭 三百二年祭	10月26日（日）	400人	無料	ー
第7回尼崎市文化未来奨励賞受賞記念ワークショップ 金箔でキラキラ！誰でも簡単！秋の葉っぱを色紙に描こう	11月29日（土）10:00・14:00	36人	無料	ー
第62回尼崎市民芸術賞 受賞者：いいむろ なおき	募集　6月11日（水）～7月11日（金） 選考会　8月29日（金） 表彰式　10月20日（月）			ー
第55回尼崎市文化功労賞 受賞者：櫛田豊、那須翠光、若柳寿太郎	募集　6月11日（水）～7月11日（金） 選考会　8月28日（木） 表彰式　10月20日（月）			ー
第80回記念尼崎市文芸祭大会	募集　6月1日（日）～7月11日（金） 選考　8月～9月 大会・表彰式　11月30日（日）	111人	無料	39
第78回尼崎市展	受付　11月21日（金）・22日（土） 審査　11月23日（日）・24日（月） 会期　12月6日（土）～14日（日） 表彰式　12月14日（日）	985人	無料	40,41
尼崎市民ふれあいギャラリー	前期　10月29日(水)～12月15日(月) 後期　1月14日(水)～3月2日(月)	1,630人	無料	ー
第11回尼崎落研選手権	12月14日（日）	119人	無料	42
第26回 「新人お笑い尼崎大賞」<本選会> [落語の部]　[漫才・コント等の部]	1月18日（日）	130人	有料	ー
第73回尼崎市演劇祭	2月7日（土） 2月8日（日）	239人	有料	43,44
近松賞公募PR	通年			ー
合　　計　〈14事業〉		5,205人		

（18事業）　（7,461人）

令和7年度　事業一覧

（（　）内は前年度）

【協働型受託事業】

事業名	開催期間	入場者数	入場料	評価頁
A-LAB事業	【Vol.47】4月26日（土）～6月22日（日）〈50日間〉 【Vol.48】7月26日（土）～9月15日（月･祝）〈45日間〉 【Vol.49】10月18日（土）～12月14日（日）〈50日間〉 【Vol.50】2月7日（土）～3月29日（日）〈44日間〉	1,687人	無料	45,46
合　　計　〈1事業〉		1,687人		
		（1事業）	（1,915人）	

【受託事業】

と　き	事業名	入場者数	入場料	評価頁
11月7日　（金）	令和7年度尼崎市戦没者追悼式 （アルカイックホール・ミニ）	103人	無料	ー
1月25日　（日）	第23回 尼信ブラスフェスティバル （あましんアルカイックホール）	1,425人	無料	ー
合　　計　〈2事業〉		1,528人		
		（3事業）	（2,564人）	

本事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い令和2年度に開始した事業であり、YouTube配信を主軸に、XやInstagramを併用し、当財団の事業PRや、地域・市民の文化活動の紹介を行い、映像を通した文化振興に努めた。

当期のYouTube視聴回数は101,093回であり（前年同期99,055回）、Xで配信した動画の視聴回数は7,572回（前年同期14,876回）であった。

【SNSフォロワー数】令和8年5月10日現在

X…571　　Instagram…418　　YouTube…1,430

令和7年度おうちでアルカイック（配信）事業実施状況一覧

	コンテンツ名	部門	本数	内容
1	古澤巌の品川カルテット CM	スペシャルコンテンツ	1	今年度の公演PRを兼ね、前年度の模様をダイジェストで配信（催物案内連動）
2	中央地区まつり もちつきふれあい広場	スペシャルコンテンツ	1	12月に尼崎城址公園で開催されたイベントを配信
3	園田プラザまつり	スペシャルコンテンツ	1	2月に園田東生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
4	主催イベント情報	スペシャルコンテンツ	4	季節ごとの公演案内を作成し配信
5	おいでよ！小田はるらんまん	スペシャルコンテンツ	1	3月に小田南生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
6	地域の子ども音楽まつり	スペシャルコンテンツ	1	3月に中央北生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
7	ODA AOHARU MUSIC FES	スペシャルコンテンツ	1	3月に小田南生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
8	小学生からやりなおす	スペシャルコンテンツ	1	11月に杭瀬小学校で開催されたイベントを配信
9	ひょうご楽市楽座 ダイジェスト	スペシャルコンテンツ	2	大阪・関西万博にあわせ尼崎万博P&R駐車場で開催された楽市楽座の模様を配信
10	ブルーインパルス 飛行風景	スペシャルコンテンツ	1	大阪・関西万博関連動画として、ブルーインパルスによる展示飛行の模様を配信
11	SDGsフェア in AMA 2025	スペシャルコンテンツ	1	3月に小田南生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
12	10万人わがまちクリーン運動	スペシャルコンテンツ	1	5月に開催された尼崎市・市民・事業者が一体となった取り組みを紹介
13	DAIMOTSU GREEN Fes	スペシャルコンテンツ	1	3月に大物川緑地で開催されたイベントを配信
14	第20回 みやけなおこと尼人たち展	アート・ギャラリー	1	同展覧会のプロモーション動画として配信
15	音楽のまち尼崎 ～吹奏楽編～ 尼崎市吹奏楽団	スペシャルコンテンツ	1	市民の音楽活動を紹介する動画として、尼崎市吹奏楽団を紹介
16	第9回 中学・高校吹奏楽部 公開レッスンコンサート	イベントアーカイブ	2	同公演の模様を全編配信
17	とびだせ！長谷川義史展 イラスト入りパネル メイキング	アート・ギャラリー	1	同展覧会のプロモーションと来場者に対するサービスとして、作家が実際にパネルにイラスト・コメントを描く様子をダイジェストで配信
18	尼崎市文化未来奨励賞受賞記念 田中達也日本画展 ギャラリートーク	アート・ギャラリー	1	同展覧会会期中に行われたギャラリートークを配信
19	KAPLAで遊ぼう	スペシャルコンテンツ	1	8月に大庄北生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
20	スイミープロジェクトあまがさき③	スペシャルコンテンツ	1	小田地区で行われた同事業に密着した動画の最終回として配信
21	音楽のまち尼崎 ～軽音楽編～ 兵庫県立尼崎北高等学校 芸術鑑賞部	スペシャルコンテンツ	1	市民の音楽活動を紹介する動画として、兵庫県立尼崎北高等学校 芸術鑑賞部（軽音楽）を紹介
22	第46回 尼崎薪能（アーカイブ有り）	ライブ配信	1	尼崎城野外能舞台で開催した同公演の模様をライブ配信
23	第40回 園田カーニバル	スペシャルコンテンツ	1	9月に園田競馬場で開催されたイベントを配信
24	ゆりかもめ・紅葉｜尼崎の四季	スペシャルコンテンツ	1	尼崎の自然を紹介
25	第20回記念 みやけなおこと♡尼人達展 トークイベント	アート・ギャラリー	1	9月に開催した記念イベントの模様を配信。
26	プロ漫画家が教える 少女マンガ教室〈超入門編〉	スペシャルコンテンツ	1	8月に小田南生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
27	第78回 尼崎市展 選者インタビュー	アート・ギャラリー	1	耐震化工事のため休止する尼崎市展の選者インタビューを配信
28	第11回 尼崎落研選手権（アーカイブ有り）	ライブ配信	1	近松記念館で開催した同イベントをライブ配信
29	GASAKI ガサキマルシェ	スペシャルコンテンツ	1	9月に小田南生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
30	アルカイック防災訓練コンサート2025	イベントアーカイブ	1	9月に開催した同公演の模様をインタビューを交えダイジェストで配信
31	阪神タイガース×尼崎市「あまトラフェス」 Supported by 尼崎信用金庫	スペシャルコンテンツ	1	9月にゼロカーボンベースボールパークで行われたイベントの模様をダイジェストで配信
32	第21回 武庫まつり（2025年10月25日開催）	スペシャルコンテンツ	1	10月に西武庫公園で開催されたイベントを配信
33	第26回 新人お笑い尼崎大賞	ライブ配信	2	落語の部、漫才・コント等の部を2部に分けて配信
34	わん！だふる防災 講座＆体験イベント	スペシャルコンテンツ	1	11月に中央北生涯学習プラザで開催されたイベントを配信
35	【告知】「尼崎市総合文化センターの歴史をたどる展覧会」	スペシャルコンテンツ	1	展覧会の告知動画を配信
36	尼崎市総合文化センター開館50周年記念事業 「ARCHAIC FESTIVAL」	イベントアーカイブ	1	10月に開催した同イベントの模様を配信
37	FMあまがさき「JCBA近畿コミュニティ放送賞」受賞番組	スペシャルコンテンツ	3	展覧会開催にあわせ、FMあまがさきの「JCBA近畿コミュニティ放送賞」受賞番組を限定公開
	合　　計（37企画）		45	

（40企画）　（112）

生涯学習プラザ管理運営業務　事業報告

【園田東生涯学習プラザ】　　開館日数　308日

利用件数及び利用人数は、いずれも前年度と比べ減少した。この利用件数減は、ホールの利用が本番直前にキャンセルされた事例が多かったこと（令和７年度のホールの利用112件に対してキャンセルは129件であり、キャンセル件数が利用件数を上回っていた。）にあると考える。

自主事業では、ふれあいコンサート、ランチタイムコンサート、0号作品展及びオリジナル講座を開催し、登録グループと園田地域課と協働してそのだプラザまつりを開催した。また、財団のノウハウを活用し、ホールイベントにおいて利用者のニーズに応じた音響照明の操作及び落語セットの貸出を行うことで利用者への後方支援にも努めた。

また、園田地域の活性化の一つとして、前年度に引き続き、公共施設での花壇づくりなど、植栽作業（春夏秋の花）に協力しており、また、ひまわりの種を地域の方に約500袋5,000粒を配布するほか、苺の栽培後地域の子どもたちに収穫を体験してもらうために、その苗を地域の方に30鉢配布した。

更に、あまやさいブランドの「田能の里芋」を栽培育成して収穫祭への出品に協力し、また、次年度の収穫に向けて地域の方と一緒に植付けにも協力した。

利用状況

利用件数(件)	利用人数(人)
2,725	33,421
(2,783)	(37,158)

【園田西生涯学習プラザ】　　開館日数　344日

利用者数は、前年度と比べ減少したが、利用件数については、令和8年1月に実施された約20％増の使用料改定により、相当の減少の可能性を懸念したが、結果は前年度とほぼ同程度であった。

自主事業では、工事延期に伴い、園田体育館との共同主催事業の日程調整が厳しくなり、プラザ単独で開催したこと以外は、図書コーナーでの毎月おすすめ本展示や毎月1回「絵本の読み聞かせ会」の開催、登録グループの作品展示等、ほぼ予定どおり実施することができた。

令和7年度に長寿命化工事が施工される予定であったが、令和8年度に延期となった。そのため、本来なら工事にて更新されるべき個所については応急措置しかできず、管理運営計画の一部を変更せざるを得なくなった。想定外であった工事延期以外は、1年を通して特に大きなトラブル、事故及びクレームもなく、安心安全な管理運営ができた。

建物は築後39年となり、延期された長寿命化工事が万が一令和8年度も実施されないことも想定しながら、無駄のない管理計画を立て、故障発生時には緊急性を含めた重要度を精査して対応するなど、常に安心安全を念頭に施設管理を行う。

利用状況

利用件数(件)	利用人数(人)
2,122	20,522
(2,126)	(22,330)

生涯学習プラザ管理運営業務　事業報告

【中央北生涯学習プラザ】　　開館日数　　344日

利用件数及び利用人数は、いずれも前年度と比べ減少した。この利用件数減は、令和8年1月に約20％増の使用料改定が行われ、使用料が他プラザよりも高額であることから、ホール利用の借り控えがあったことによるものと考える。

建物は築7年を経過し、誘導灯等バッテリーの取替え等、更新を必要とする箇所も増えてきていることから、今後の修繕等については、優先順位などを定めた管理計画を立て、地域課と情報を共有しながら順次対応していく予定である。

自主事業では、親子クッキング、ハートフルコンサート、舞台技術講習会、読み聞かせ会を開催した。今後も、地域のニーズに合わせた事業内容を検討し、継続して実施する事業についてはブラッシュアップを重ねるなど、適切な対応を行っていく。

また、前年度に引き続き令和７年度も利用者アンケートを実施したところ、施設利用に関して99％の満足評価を得ることができた。この評価結果は、日々のスタッフの対応が丁寧かつ適切にできていたことを証左するものであり、スタッフ一同高評価に慢心することなく、評価が下がることがないよう次年度も引き続き丁寧かつ適切な管理運営に努める。

利用状況

利用件数(件)	利用人数(人)
6,707	104,892
(7,037)	(115,108)

【プラザ事業】自主事業実施状況一覧

事業名	開催日	会場	実施回数	参加者数	参加料
絵本の読み聞かせ会①（ハートフリー）	4月4日	園田西	1	27	－
絵本の読み聞かせ会②	5月2日	園田西	1	10	－
絵本の読み聞かせ会③	6月6日	園田西	1	14	－
絵本の読み聞かせ会④	7月4日	園田西	1	21	－
0号作品展（1期）	7月5日～ 9月28日	園田東	1	41	－
読書感想文を書いてみよう！講座（講師：池田千波留）	7月31日	中央北	1	2	－
絵本の読み聞かせ会⑤	8月1日	園田西	1	24	－
絵本の読み聞かせ会⑥	9月5日	園田西	1	21	－
絵本の読み聞かせ会⑦	10月3日	園田西	1	17	－
園田大作戦2025 ・里芋カレークッキング ・ストロー笛コンサート ・子育て講座 ・図書座談会 ・ハロウィン工作	10月26日	園田西	5	44	500円～ 1,000円
絵本の読み聞かせ会⑧	11月7日	園田西	1	17	－
ふれあいコンサート「大正琴コンサート」	11月22日	園田東	1	25	－
ふれあいコンサート「0歳からのクラシック」 （ルフトムジカ）	11月24日	園田東	1	84	－
絵本の読み聞かせ会⑨	12月5日	園田西	1	24	－
ランチタイムコンサート（ファゴット山縣由布夏）	12月5日	園田東	1	30	－
ちゅうおうハートフルコンサート「池田佳ず実ピアノ」	12月20日	中央北	1	96	－
紙紐で簡単しめ縄飾り作り	12月20日	園田東	1	9	－
絵本の読み聞かせ会⑩	1月9日	園田西	1	35	－
0号作品展（2期）	1月10日～ 3月29日	園田東	1	31	－
絵本の読み聞かせ会⑪	2月6日	園田西	1	34	－
リラクゼーション講座「写経体験」	2月7日	園田東	1	8	－
大人磨き教室「手作りおみそ教室」	2月7日	園田東	1	12	－
そのだプラザまつり	2月14日	園田東	1	600	－
親子でクッキング里芋のお好み焼き	2月22日	中央北	1	20	1,000円
絵本の読み聞かせ会⑫	3月6日	園田西	1	21	－
舞台技術者講習	3月18日	中央北	1	6	－
親子で楽しむ読み聞かせ会	3月26日	中央北	1	5	－
合　　計　〈27事業〉			31	1,278	－

【貸館事業】

各施設の利用件数は、大ホール、中ホール、美術ホール及び文化教室は減少したが、ミニホール、会議室及び多目的室は増加した。

まず、大ホール及び中ホールの利用件数減については、毎年夏に実施されていた吹奏楽コンクール及び10月に開催されていたバレエのコンクールがいずれも他館に移転したことが特に影響した。美術ホールの利用件数減については、他館の耐震化工事が完了し令和６年度まではあった代替施設としての利用が無くなったことや、早めの他施設への移転があったことにある。文化教室の利用件数減については、下半期から他施設への移転が多くあったことにある。

一方、ミニホールの利用件数増については、講演会、講習会等の新規利用が増加したことにある。入場者数が大幅に増加しているが、これは展示利用によるものである。会議室及び多目的室の利用件数増については、長期間の利用があったことや、利用申込みが大きく途絶えることなく休館直前まで利用があったことにある。

なお、令和８年度からの休館の伝達は、いずれの貸施設についても利用者に対して滞りなく終えることができた。また、令和４年度から毎年実施してきた割引キャンペーンは、令和７年度も好評であったが、令和８年度は周年（記念年）又は休館前の年度に該当しないことから、令和７年度で終了した。令和８年度からは当面中ホールのみの供用となるが、中ホールを引き続きご利用いただけるようサービス向上に努める。

施設利用割引キャンペーン

内容	対象	割引内容	利用件数
大ホール休館前特別割引プラン	指定日以降に利用申請が受け付けられた本番利用の日（以下「本番利用日」という。）の施設使用料（通常料金に限る。以下同じ。）	20パーセント割引	12
中ホール初回割引プラン	同施設を初めて利用する場合の本番利用日の施設使用料	10パーセント割引	10

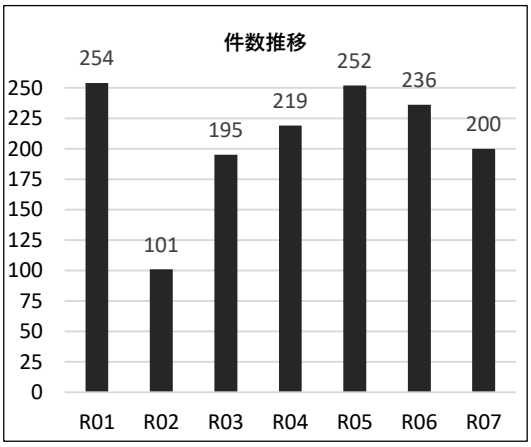
（1）大ホール

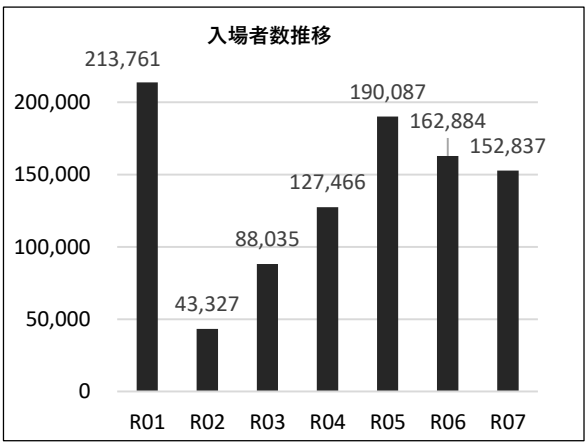
利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率	稼働率	利用率前年	稼働率前年
大ホール	191	200	57.2%	51.0%	(68.1%)	(61.4%)
リハーサル室	193	222	57.8%	38.4%	(61.8%)	(41.3%)
ｵｰｹｽﾄﾗ団員控室	106	107	31.7%	28.2%	(32.8%)	(29.5%)
第一楽屋	150	152	44.9%	40.2%	(48.4%)	(43.1%)
第二楽屋	143	143	42.8%	39.0%	(45.4%)	(41.0%)
第三楽屋	142	142	42.5%	38.6%	(44.8%)	(40.3%)
第四楽屋	161	164	48.2%	43.2%	(53.4%)	(47.6%)
第五楽屋	159	163	47.6%	42.8%	(52.2%)	(46.8%)
第六楽屋	118	118	35.3%	32.5%	(36.7%)	(33.1%)
第七楽屋	117	117	35.0%	32.2%	(37.9%)	(34.3%)

利用内訳

内　訳	件　数(件)	入場者数(人)	(件/人数)
コンサート	58	66,188	(65件/71,519人)
発表会	31	28,370	(23件/22,451人)
コンクール	2	1,300	(12件/13,095人)
劇団公演	9	21,431	(6件/13,131人)
式典	3	2,800	(5件/5,300人)
学校行事	12	11,900	(16件/18,100人)
後援会	0	0	(0件/0人)
講演会・研究会	14	17,377	(15件/13,822人)
大会	2	2,000	(5件/3,400人)
リハーサル等	64	0	(86件/0人)
映画	0	0	(0件/0人)
その他	5	1,471	(3件/2,066人)
合　計	200	152,837	
	(236)	(162,884)	





備考

1 「利用率」とは、「開館日数」に対する「利用があった日数」の割合をいう。

2 「稼働率」とは、利用枠が午前、午後及び夜間の３つに区分されているため、これらの枠の総数に対する実際に利用されている枠の割合をいう。例えば、１日の３つの枠において全部が利用されていれば、稼働率は100パーセントである。

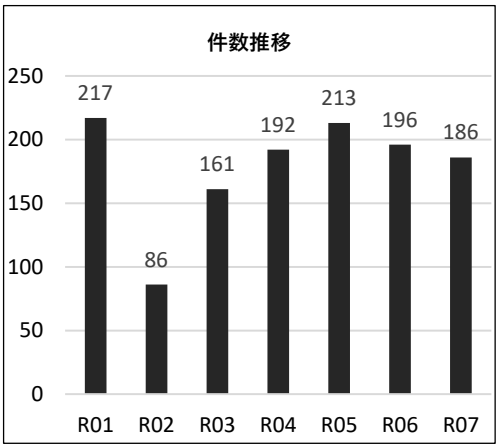
（2）中ホール

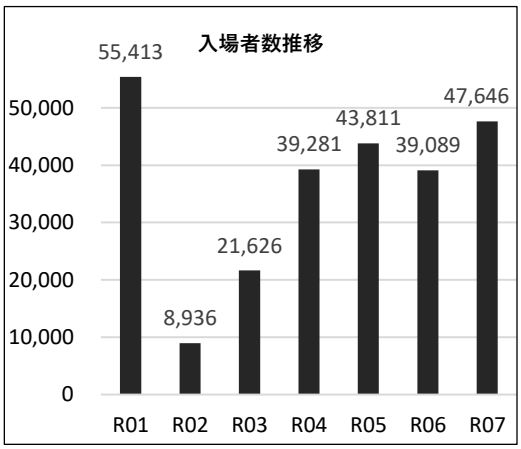
利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率	稼働率	利用率前年	稼働率前年
中ホール	177	186	53.0%	45.0%	(57.0%)	(48.9%)
練習室１	152	164	45.5%	28.7%	(44.5%)	(29.1%)
練習室２	80	80	24.0%	16.5%	(23.9%)	(20.0%)
控室１	92	92	27.5%	24.0%	(29.3%)	(26.7%)
控室２	79	79	23.7%	20.8%	(26.9%)	(24.4%)
控室３	80	80	24.0%	20.2%	(29.3%)	(25.6%)
控室４	83	83	24.9%	21.5%	(31.0%)	(27.8%)
会議室１	45	45	13.5%	12.1%	(12.8%)	(11.6%)
会議室２	36	36	10.8%	9.6%	(12.2%)	(11.1%)
応接室	38	38	11.4%	9.5%	(12.5%)	(10.9%)

利用内訳

内　訳	件　数(件)	入場者数(人)	(件/人数)
コンサート	31	14,587	(33件/11,464人)
発表会	26	10,556	(25件/8,560人)
コンクール	2	550	(2件/400人)
劇団公演	1	237	(5件/1,662人)
式典	5	2,600	(6件/1,700人)
学校行事	1	500	(3件/1,500人)
後援会	0	0	(0件/0人)
講演会・研究会	22	9,316	(16件/4,698人)
大会	13	2,850	(16件/5,420人)
リハーサル等	71	0	(83件/0人)
映画	0	0	(0件/0人)
その他	14	6,450	(7件/3,685人)
合　計	186	47,646	
	(196)	(39,089)	





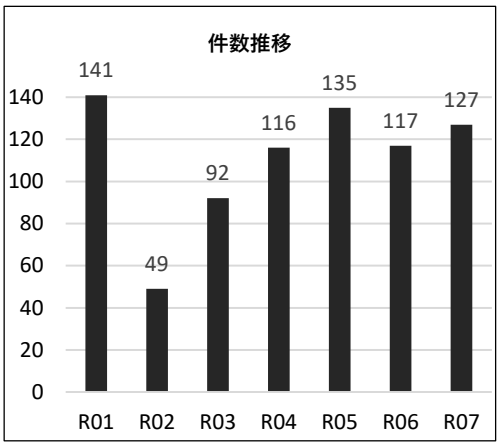
（3）ミニホール

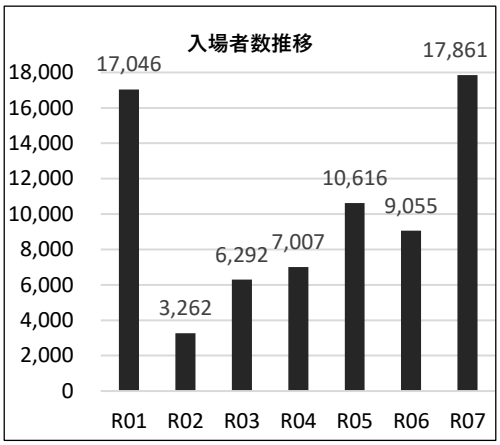
利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率	稼働率	入場者数(人)
ミニホール	120	127	35.9%	29.6%	17,861
	(115)	(117)	(34.3%)	(27.3%)	(9,055)

利用内訳

内　訳	件　数(件)	
会議	4	(5)
講習	3	(2)
講演	16	(13)
会食	0	(0)
音楽	29	(28)
ﾘﾊｰｻﾙ・仕込み	51	(45)
その他	24	(24)
合　計	127	
	(117)	





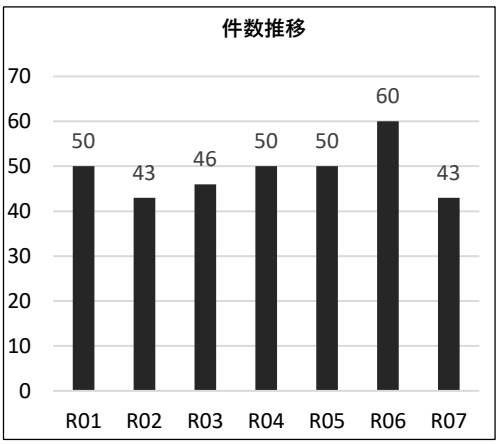
（4）美術ホール

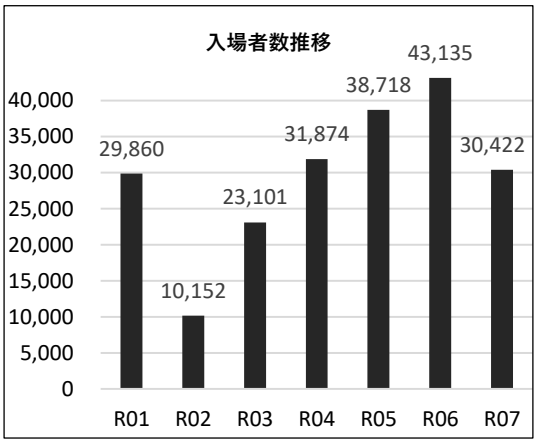
利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率	
2階ホール	130	19	38.9%	(67.2%)
4階ホール	200	11	59.9%	(62.7%)
5階ホール	202	13	60.5%	(77.0%)
合　計	－	43	－	
		(60)		

利用内訳

内　訳	2階ホール(件)	4階ホール(件)	5階ホール(件)	合　計(件)	入場者数(人)	(件/人数)
書道展	1	0	5	6	6,503	(10件/5,972人)
日本画展	0	2	0	2	592	(0件/0人)
洋画展	9	1	1	11	9,186	(21件/6,773人)
写真展	4	0	1	5	1,363	(5件/1,465人)
水墨画展	1	0	1	2	729	(3件/1,328人)
いけばな展	0	0	0	0	0	(0件/0人)
工芸展	1	1	0	2	310	(4件/343人)
作品発表	3	6	4	13	11,739	(12件/22,161人)
その他	0	1	1	2	0	(5件/5,093人)
合　計	19	11	13	43	30,422	
	(25)	(10)	(25)	(60)	(43,135)	





【貸館事業】

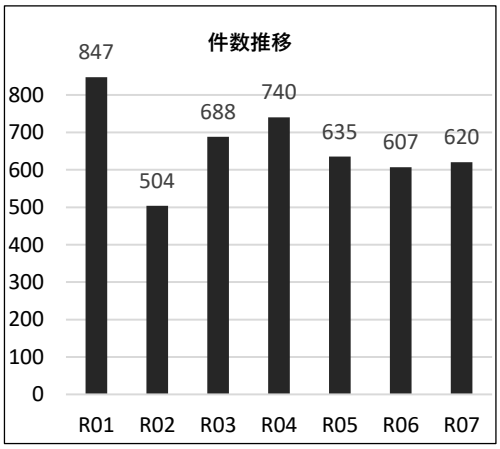
（5）会議室

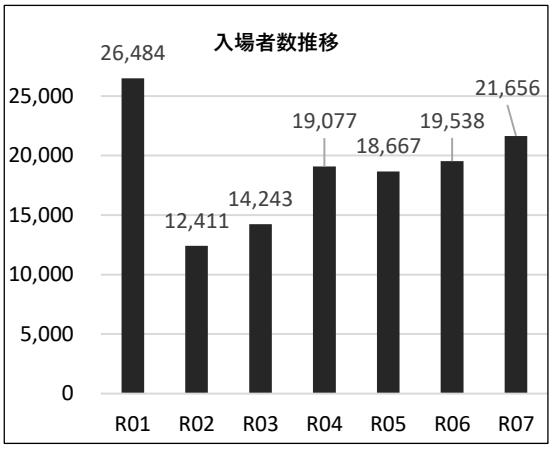
利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率	稼働率	利用者数(人)	(件/人数)
第一会議室	117	121	35.0%	20.4%	2,180	(129件/2,120人)
第二会議室	183	187	54.8%	41.1%	12,911	(191件/11,594人)
第三会議室	136	140	40.7%	25.6%	4,209	(122件/3,713人)
第四会議室	158	172	47.3%	24.2%	2,356	(165件/2,111人)
合　計	－	620	－	－	21,656	
		(607)	－		(19,538)	

利用内訳

内　訳	第一(件)	第二(件)	第三(件)	第四(件)	計(件)	
会議	58	46	57	61	222	(246)
講習	32	89	35	77	233	(182)
講演	3	4	2	4	13	(13)
会食	0	0	0	0	0	(0)
音楽	0	0	0	0	0	(3)
ﾘﾊｰｻﾙ、控室	21	12	19	22	74	(80)
その他	7	36	27	8	78	(83)
合　計	121	187	140	172	620	
	(129)	(191)	(122)	(165)	(607)	





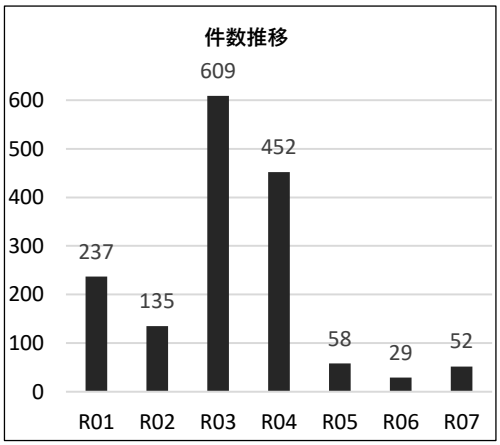
（6）多目的室

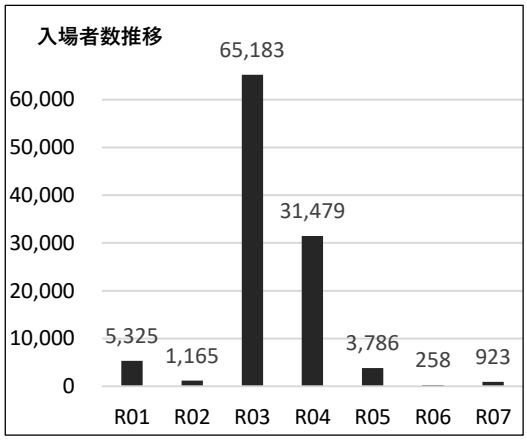
利用状況

施設名	市　内(件)	市　外(件)	合　計(件)	利用者数(人)	
桐の間	24	8	32	760	(218)
桂の間	14	2	16	133	(20)
橘の間	4	0	4	30	(0)
松の間	0	0	0	0	(20)
合　計	42	10	52	923	
	(24)	(5)	(29)	(258)	

利用内訳

内　訳	桐(件)	桂(件)	橘(件)	松(件)	計(件)	
会食	0	0	0	0	0	(0)
会議等	32	16	4	0	52	(29)
合　計	32	16	4	0	52	
	(21)	(3)	(2)	(3)	(29)	



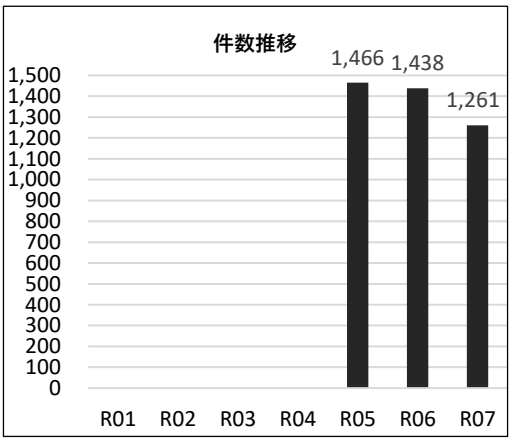


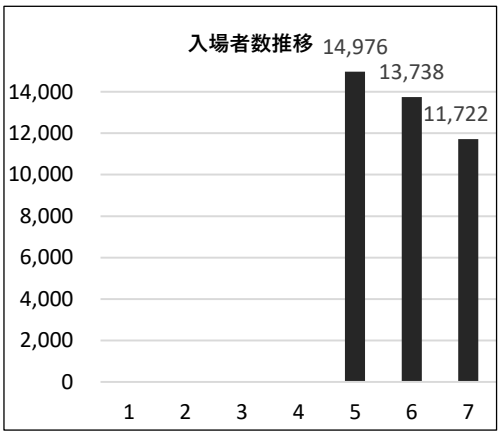
（7）文化教室

利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率	稼働率	入場者数(人)	
第１教室	126	143	37.7%	15.0%	1,115	(158件/1,347人)
第２教室	135	133	40.4%	16.0%	1,340	(157件/1,516人)
第３教室	268	326	80.2%	39.6%	4,639	(406件/5,474人)
第４・５教室	155	155	46.4%	28.7%	673	(157件/746人)
第６教室	104	107	31.1%	10.7%	708	(110件/756人)
第７教室	74	76	22.2%	11.9%	568	(89件/638人)
第８教室	135	134	40.4%	16.7%	1,024	(168件/1,302人)
第９教室	92	90	27.5%	13.5%	688	(96件/976人)
第１０教室	95	97	28.4%	9.8%	967	(97件/983人)
計	1,184	1,261			11,722	
	(1,302)	(1,438)			(13,738)	

内　訳	件　数(件)	
洋舞・邦舞	277	(363)
洋楽・邦楽	258	(272)
美術・工芸	289	(304)
生花・茶道	111	(137)
服飾・手芸	174	(187)
健康・美容	128	(129)
文学・教養	24	(46)
語学	0	(0)
計	1,261	
	(1,438)	





〈参考〉理事会及び評議員会

名　称	と　き	議　　題
第１回 理事会	5月30日	報告第１号　常務理事諸報告について 報告第２号　職員の異動について 議案第１号　令和６年度事業報告及び収支決算について　〈原案承認〉 議案第２号　令和６年度定時評議員会の招集について　〈原案承認〉
第２回 理事会	12月23日	報告第３号　令和７年度上半期事業報告及び収支状況（決算見込）について 議案第３号　議案第３号　令和７年度収支予算の補正について〈原案承認〉
第３回 理事会	3月18日 法第197条において準用する法第96条及び定款第32条第2項に定める決議の省略の方法	議案第４号　令和７年度第３回評議員会の招集について　〈原案承認〉
第４回 理事会	3月26日	報告第４号　常務理事諸報告について 報告第５号　役員の異動について 議案第５号　令和８年度事業計画及び収支予算について　〈原案承認〉 議案第６号　常務理事の選定について　〈原案承認〉

名　称	と　き	議　　題
第１回 定時 評議員会	令和7年 6月19日	報告第１号　職員の異動について 議案第１号　令和６年度事業報告及び収支決算について　〈原案承認〉
第２回 評議員会	12月20日	報告第２号　令和７年度上半期事業報告及び収支状況（決算見込）について
第３回 評議員会	3月25日	議案第２号　役員の選任について　〈原案承認〉

〈参考〉就業体験等のための生徒、学生等受入れ

名　称	と　き	派遣元学校
インターンシップ	令和7年 8/1、8/2、8/3、8/9、9/5	大阪経済大学　1人 大手前大学　1人
インターンシップ	令和8年 2/9、2/15、3/28、3/30、3/31	大阪音楽大学　1人

令和7年度収支決算

（概要）

令和７年度当初予算編成時には、収入の根幹となる施設使用料収入の減少などにより収入計は、７５９，６０２千円、人件費、エネルギー価格の高騰などにより支出計は、８２１，８３２千円、当期の収支差額は、６２，２３０千円の赤字予算となった。当初予算の収支不足を解消するために、引当資産を取り崩し補填する予定をしていたが、公益法人会計基準に抵触する恐れがあることから引当資産の取り崩しを実施せず、令和８年度に５０，０００千円の資金調達を行うこととし、約５７，２２４千円の退職給付引当資産を留保した。また、個々の事業の予算執行にあたり、経費削減を基本に、予算時の見積もりを見直し取り組んできた。その積み重ねにより、予算対比では、約１７，０００千円の収支改善を図ることができた。

結果、収入計は、８０７，４９３千円、支出計は８５３，０６８千円、当期の収支差額は、約４５，５７５千円の赤字決算となった。

貸借対照表

令和８年３月３１日現在

単位：円

科　　目	a 当年度	b 前年度	a － b 増減
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金	85,537,922	95,164,647	△ 9,626,725
未収金	21,491,199	21,594,433	△ 103,234
前払費用	2,167,509	3,794,101	△ 1,626,592
流動資産合計	109,196,630	120,553,181	△ 11,356,551
2　固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	201,571,770	201,571,770	0
基本財産引当預金	3,140,387	3,140,387	0
基本財産合計	204,712,157	204,712,157	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	96,135,206	103,170,029	△ 7,034,823
減価償却引当資産	0	1,000,000	△ 1,000,000
その他引当資産	4,126,809	65,348,269	△ 61,221,460
国債評価引当資産	233,282	127,985	105,297
特定資産合計	100,495,297	169,646,283	△ 69,150,986
(3) その他固定資産			
建物	12,662,835,321	12,662,835,321	0
建物減価償却累計額	△ 10,108,986,772	△ 9,881,887,343	△ 227,099,429
構築物	10,084,802	10,084,802	0
構築物減価償却累計額	△ 9,734,794	△ 9,734,794	0
車輌運搬具	2,069,932	2,069,932	0
車輌運搬具減価償却累計額	△ 2,069,930	△ 2,069,930	0
什器備品	534,755,900	532,601,972	2,153,928
什器備品減価償却累計額	△ 520,137,329	△ 513,055,264	△ 7,082,065
ソフトウェア	3	3	0
電話加入権	634,400	634,400	0
出資金	100,000	100,000	0
その他の固定資産合計	2,569,551,533	2,801,579,099	△ 232,027,566
固定資産合計	2,874,758,987	3,175,937,539	△ 301,178,552
資産合計	2,983,955,617	3,296,490,720	△ 312,535,103
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債			
未払金	120,309,014	49,596,838	70,712,176
前受金	12,780,820	48,024,169	△ 35,243,349
預り金	3,591,187	7,481,715	△ 3,890,528
仮受金	3,833,255	1,298,976	2,534,279
賞与引当金	18,613,917	0	18,613,917
流動負債合計	159,128,193	106,401,698	52,726,495
2　固定負債			
退職給付引当金	96,135,206	103,170,029	△ 7,034,823
国債評価引当金	233,282	127,985	105,297
固定負債合計	96,368,488	103,298,014	△ 6,929,526
負債合計	255,496,681	209,699,712	45,796,969
Ⅲ　正味財産の部			
1　指定正味財産			
寄附金	204,712,157	204,712,157	0
指定正味財産合計	204,712,157	204,712,157	0
(うち基本財産への充当額)	(204,712,157)	(204,712,157)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2　一般正味財産	2,523,746,779	2,882,078,851	△ 358,332,072
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,360,091)	(66,476,254)	(△62,116,163)
正味財産合計	2,728,458,936	3,086,791,008	△ 358,332,072
負債及び正味財産合計	2,983,955,617	3,296,490,720	△ 312,535,103

貸借対照表内訳表

令和８年３月３１日現在

単位：円

科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合　計
Ⅰ　資産の部				
1　流動資産				
現金預金	0	16,899,376	68,638,546	85,537,922
未収金	12,993,732	8,397,467	100,000	21,491,199
前払費用	1,895,610	256,999	14,900	2,167,509
流動資産合計	14,889,342	25,553,842	68,753,446	109,196,630
2　固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	201,571,770	0	0	201,571,770
基本財産引当預金	3,140,387	0	0	3,140,387
基本財産合計	204,712,157	0	0	204,712,157
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	78,648,313	9,968,184	7,518,709	96,135,206
その他引当資産	4,126,809	0	0	4,126,809
国債評価引当資産	233,282	0	0	233,282
特定資産合計	83,008,404	9,968,184	7,518,709	100,495,297
(3) その他固定資産				
建物	9,493,401,469	3,169,433,852	0	12,662,835,321
建物減価償却累計額	△ 7,614,399,566	△ 2,494,587,206	0	△ 10,108,986,772
構築物	7,889,477	2,195,325	0	10,084,802
構築物減価償却累計額	△ 7,609,472	△ 2,125,322	0	△ 9,734,794
車輌運搬具	995,200	1,074,732	0	2,069,932
車輌運搬具減価償却累計額	△ 995,199	△ 1,074,731	0	△ 2,069,930
什器備品	397,720,238	137,035,662	0	534,755,900
什器備品減価償却累計額	△ 386,050,352	△ 134,086,977	0	△ 520,137,329
ソフトウェア	1	2	0	3
電話加入権	498,300	136,100	0	634,400
出資金	100,000	0	0	100,000
その他の固定資産合計	1,891,550,096	678,001,437	0	2,569,551,533
固定資産合計	2,179,270,657	687,969,621	7,518,709	2,874,758,987
3　内部勘定				
収益目的事業	△ 280,858,721	0	0	△ 280,858,721
公益目的事業	0	280,858,721	0	280,858,721
内部勘定合計	△ 280,858,721	280,858,721	0	0
資産合計	1,913,301,278	994,382,184	76,272,155	2,983,955,617
Ⅱ　負債の部				
1　流動負債				
未払金	33,549,083	15,636,230	71,123,701	120,309,014
前受金	80,000	12,700,820	0	12,780,820
預り金	35,000	1,985,154	1,571,033	3,591,187
仮受金	3,833,255	0	0	3,833,255
賞与引当金	15,489,115	2,032,870	1,091,932	18,613,917
流動負債合計	52,986,453	32,355,074	73,786,666	159,128,193
2　固定負債				
退職給付引当金	78,648,313	9,968,184	7,518,709	96,135,206
国債評価引当金	233,282	0	0	233,282
固定負債合計	78,881,595	9,968,184	7,518,709	96,368,488
負債合計	131,868,048	42,323,258	81,305,375	255,496,681
Ⅲ　正味財産の部				
1　指定正味財産				
寄附金	204,712,157	0	0	204,712,157
指定正味財産合計	204,712,157	0	0	204,712,157
(うち基本財産への充当額)	(204,712,157)	(0)	(0)	(204,712,157)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2　一般正味財産	1,576,721,073	952,058,926	△ 5,033,220	2,523,746,779
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,360,091)	(0)	(0)	(4,360,091)
正味財産合計	1,781,433,230	952,058,926	△ 5,033,220	2,728,458,936
負債及び正味財産合計	1,913,301,278	994,382,184	76,272,155	2,983,955,617

正味財産増減計算書

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

単位：円

科　　目	a 当年度	b 前年度	a－b 増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1　経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,475,703	2,254,570	221,133
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	331,931	241,424	90,507
③ 受取会費			
受取メイト会費	265,925	346,412	△ 80,487
④ 事業収益			
美術展事業収益	23,850,259	36,240,118	△ 12,389,859
ホール事業収益	39,492,707	27,024,952	12,467,755
文化振興事業収益	948,001	1,255,314	△ 307,313
施設収益	225,334,060	240,508,730	△ 15,174,670
附帯事業収益	3,343,445	4,142,229	△ 798,784
管理受託収益	85,406,365	85,701,279	△ 294,914
⑤ 受取補助金等			
受取市補助金	283,958,745	287,587,746	△ 3,629,001
受取助成金	3,872,500	1,334,000	2,538,500
⑥ 受取寄附金			
受取寄附金	2,790,000	2,910,000	△ 120,000
⑦ 雑収益			
受取利息	229,502	72,590	156,912
雑収益	8,713,792	13,080,300	△ 4,366,508
経常収益計	681,012,935	702,699,664	△ 21,686,729
(2) 経常費用			
① 事業費			
団体育成事業費	19,181,350	17,098,654	2,082,696
美術展事業費	96,016,073	93,753,052	2,263,021
ホール事業費	121,844,753	81,098,870	40,745,883
文化振興事業費	65,581,707	59,165,481	6,416,226
施設管理事業費	717,734,944	734,949,871	△ 17,214,927
附帯事業費	64,056	127,126	△ 63,070
② 管理費			
人件費	14,402,493	11,511,915	2,890,578
物件費	4,519,631	5,057,845	△ 538,214
経常費用計	1,039,345,007	1,002,762,814	36,582,193
当期経常増減額	△ 358,332,072	△ 300,063,150	△ 58,268,922
2　経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
雑損失			
貸倒損失	0	289,091	△ 289,091
経常外費用計	0	289,091	△ 289,091
当期経常外増減額	0	△ 289,091	289,091
当期一般正味財産増減額	△ 358,332,072	△ 300,352,241	△ 57,979,831
一般正味財産期首残高	2,882,078,851	3,182,431,092	△ 300,352,241
一般正味財産期末残高	2,523,746,779	2,882,078,851	△ 358,332,072
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712,157	204,712,157	0
指定正味財産期末残高	204,712,157	204,712,157	0
Ⅲ　正味財産期末残高	2,728,458,936	3,086,791,008	△ 358,332,072

正味財産増減計算書内訳表

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

単位：円

科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1　経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,475,703	0	0	2,475,703
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	271,268	49,217	11,446	331,931
③ 受取会費				
受取メイト会費	0	265,925	0	265,925
④ 事業収益				
美術展事業収益	23,850,259	0	0	23,850,259
ホール事業収益	39,492,707	0	0	39,492,707
文化振興事業収益	948,001	0	0	948,001
施設収益	141,406,305	80,825,040	3,102,715	225,334,060
附帯事業収益	0	3,343,445	0	3,343,445
管理受託収益	0	85,406,365	0	85,406,365
⑤ 受取補助金等				
受取市補助金	261,239,093	14,505,289	8,214,363	283,958,745
受取助成金	3,872,500	0	0	3,872,500
⑥ 受取寄附金				
受取寄附金	2,790,000	0	0	2,790,000
⑦ 雑収益				
受取利息	169,654	0	59,848	229,502
雑収益	8,089,268	60,000	564,524	8,713,792
経常収益計	484,604,758	184,455,281	11,952,896	681,012,935
(2) 経常費用				
① 事業費				
団体育成事業費	19,181,350	0	0	19,181,350
美術展事業費	96,016,073	0	0	96,016,073
ホール事業費	121,844,753	0	0	121,844,753
文化振興事業費	65,581,707	0	0	65,581,707
施設管理事業費	509,585,789	208,149,155	0	717,734,944
附帯事業費	0	64,056	0	64,056
② 管理費				
人件費	0	0	14,402,493	14,402,493
物件費	0	0	4,519,631	4,519,631
経常費用計	812,209,672	208,213,211	18,922,124	1,039,345,007
当期経常増減額	△ 327,604,914	△ 23,757,930	△ 6,969,228	△ 358,332,072
2　経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
雑損失				
貸倒損失	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 327,604,914	△ 23,757,930	△ 6,969,228	△ 358,332,072
当期一般正味財産増減額	△ 327,604,914	△ 23,757,930	△ 6,969,228	△ 358,332,072
一般正味財産期首残高	1,904,325,987	975,816,856	1,936,008	2,882,078,851
一般正味財産期末残高	1,576,721,073	952,058,926	△ 5,033,220	2,523,746,779
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712,157	0	0	204,712,157
指定正味財産期末残高	204,712,157	0	0	204,712,157
Ⅲ　正味財産期末残高	1,781,433,230	952,058,926	△ 5,033,220	2,728,458,936

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1　重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準

原価基準を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産のうち減価償却資産については、定額法による減価償却を実施している。ただし、取得価格が20万円未満であるものについては、事業年度ごと一括して３年間で償却している。

固定資産のうちリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額より特定退職金共済制度から支給される額を控除した額を計上している。

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、翌期支払見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、売買取引に係る方法に準じている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式を採用している。ただし、特定収入に係る控除対象外消費税は、発生事業年度の支出として処理している。

2　会計方針の変更

賞与引当金については、従来計上していなかったが、法人の財政状態をより適切に表示するため当期から計上している。

この変更により、一般正味財産増減の部の当期経常増減額は18,613千円減少し、一般正味財産は18,613千円減少している。

3　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	201,571,770	0	0	201,571,770
基本財産引当預金	3,140,387	0	0	3,140,387
小　　計	204,712,157	0	0	204,712,157
特定資産				
退職給付引当資産	103,170,029	57,224,177	64,259,000	96,135,206
減価償却引当資産	1,000,000	0	1,000,000	0
その他引当資産	65,348,269	0	61,221,460	4,126,809
国債評価引当資産	127,985	105,297	0	233,282
小　　計	169,646,283	57,329,474	126,480,460	100,495,297
合　　計	374,358,440	57,329,474	126,480,460	305,207,454

4　満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	帳簿価格	時価	評価損益
国債30年　大和証券	80,169,700	53,443,700	△ 26,726,000
国債20年　みずほ証券	38,749,865	35,219,800	△ 3,530,065
国債20年　岡三証券	45,787,940	38,032,800	△ 7,755,140
国債30年　みずほ証券	36,864,265	23,177,950	△ 13,686,315
国債10年　尼崎信用金庫	100,390,000	90,400,000	△ 9,990,000
合　　計	301,961,770	240,274,250	△ 61,687,520

5　補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営事業費補助金	尼　崎　市	0	246,535,000	246,535,000	0
尼崎市文化振興事業補助金	尼　崎　市	0	18,789,000	18,789,000	0
市民芸術賞等事業補助金	尼　崎　市	0	601,000	601,000	0
郷土作家「白髪一雄」発信事業補助金	尼　崎　市	0	1,618,000	1,618,000	0
施設整備補助金	尼　崎　市	0	2,937,000	2,937,000	0
白髪一雄現代美術賞関係事業補助金	尼　崎　市	0	503,000	503,000	0
動画配信等関係事業補助金	尼　崎　市	0	8,790,000	8,790,000	0
開館50周年記念事業補助金	尼　崎　市	0	4,185,745	4,185,745	0
文化振興事業	尼信地域振興財団	0	1,100,000	1,100,000	0
工藤重典フルートアンサンブル	福永管楽器	0	1,500,000	1,500,000	0
ひょうご安全の日推進事業助成事業	ひょうご安全の日推進県民会議	0	182,000	182,000	0
阪神南文化振興団体連絡協議会共同事業	阪神南文化振興団体連絡協議会	0	80,000	80,000	0
尼崎薪能	尼崎ロータリークラブ	0	50,000	50,000	0
尼崎薪能	尼崎文化協会	0	10,000	10,000	0
50周年事業協賛金		0	950,500	950,500	0
合　　計		0	287,831,245	287,831,245	0

6　関連当事者との取引の内容

該当なし。

附 属 明 細 書

1　特定資産の明細・・・・・財務諸表に対する注記に記載しているので省略している。

2　引当金の明細

引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	103,170,029	57,224,177	64,259,000	96,135,206
国債評価引当金	127,985	105,297	0	233,282
合　　計	103,298,014	57,329,474	64,259,000	96,368,488

財産目録

令和８年３月３１日現在

単位：円

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
(流動資産)				
	現金預金	小口現金	運転資金	1,731,730
		持越現金	運転資金	734,090
		尼崎信用金庫	運転資金	83,018,610
		三井住友銀行	運転資金	53,492
	未収金		公益目的事業	12,993,732
			収益事業等	8,397,467
			法人の管理	100,000
	前払費用	未経過保険料等	公益目的事業	1,895,610
			収益事業等	256,999
			法人の管理	14,900
流動資産合計				109,196,630
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	第156回利付国債　岡三証券	定款に定められた財産であり、運用益を公益事業として使用	45,787,940
		第152回利付国債　みずほ証券		38,749,865
		第 77回利付国債　みずほ証券		36,864,265
		第 81回利付国債　大和証券		80,169,700
	基本財産引当預金	尼崎信用金庫　東難波支店	定款に定められた財産であり、運用益を公益事業として使用	3,140,387
特定資産	退職給付引当資産	第366回利付国債　尼崎信用金庫	職員の退職給付引当金	96,135,206
	その他引当資産	第366回利付国債　尼崎信用金庫	公益の引当金	4,126,809
	国債評価引当資産	尼崎信用金庫　東難波支店	国債評価引当金	105,297
		第366回利付国債　尼崎信用金庫		127,985
その他固定資産	建物	文化棟	公益・収益等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	77,342,011
		ホール棟	公益・収益等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	369,203,222
		専用駐車場	収益事業等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	200,507,936
		中ホール等	公益・収益等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	1,906,795,380
	構築物	広報板等	公益・収益等	350,008
	車両運搬具	財団乗用車	公益・収益等	2
	什器備品	大ホール調光卓等	公益・収益等	14,618,571
	ソフトウェア	施設管理予約システム等	公益・収益等	3
	電話加入権	6487-0800他	公益・収益等	634,400
	出資金	尼崎信用金庫	公益目的事業：共通	100,000
固定資産合計				2,874,758,987
資産合計				2,983,955,617

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
(流動負債)				
	未払金	事業未払金	公益目的事業	33,549,083
		事業未払金	収益事業等	15,636,230
		管理費未払金	法人の管理	71,123,701
	前受金	施設使用料等	公益目的事業	80,000
		施設使用料等	収益事業等	12,700,820
	預り金	翌事業年度の賛助会費等	公益目的事業	35,000
		入場券販売等	収益事業等	1,985,154
		職員の源泉所得等	法人の管理	1,571,033
	仮受金		補助金精算	3,833,255
	賞与引当金		公益・収益等・法人：職員の期末勤勉手当の引当金	18,613,917
流動負債合計				159,128,193
(固定負債)				
	退職給付引当金	財団職員22名分	公益・収益等・法人：職員の退職給付金の引当金	96,135,206
	国債評価引当金		国債評価引当金	233,282
固定負債合計				96,368,488
負債合計				255,496,681
正味財産				2,728,458,936

令和８年５月２０日

公益財団法人尼崎市文化振興財団
理　事　長　　松　本　　眞　　様

公益財団法人尼崎市文化振興財団

監　　事　　中　野　和　子

監　　事　　巽　　賢　二

監　査　報　告　書

私たちは、令和７年４月１日から令和８年３月３１日までの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

１　監査方法の概要

⑴　会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検証した。

⑵　業務監査について、事務局からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検証した。

２　監査意見

⑴　　貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく明示していると認める。

⑵　事業報告書の内容は真実であると認める。

⑶　理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以　上